

オキシミスト技術搭載加湿器 MXAZ-H2000

PA2589-11

取扱説明書

このたびは、マクセル製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。
別紙で追加情報が同梱されているときは必ずご参照ください。



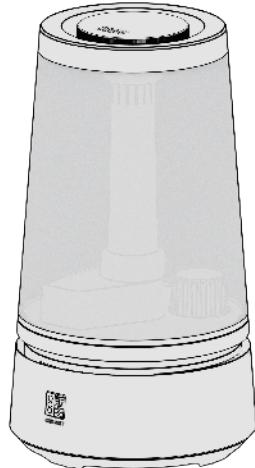
もくじ

1	はじめに	2
2	安全上のご注意	2
3	各部のなまえ	6
4	ご使用前に	9
5	使い方	11
6	お手入れのしかた	13
7	トラブルシューティング	18
8	仕様	19
9	保証とアフターサービス	19

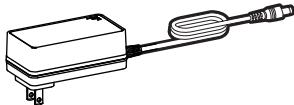
取扱説明書（本書）で使用しているイラストは、実際の製品と異なる場合があります。

FOR USE IN JAPAN ONLY この商品は海外ではご使用になれません。

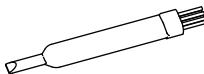
同梱品の確認



製品本体 × 1



専用ACアダプター × 1



超音波素子
清掃用ブラシ × 1

1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。
また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証書面をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、默示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係る設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。

2 安全上のご注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定される危害の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷^{*2}を負うことが想定されるかまたは物的損害^{*3}の発生が想定される危害、損害の程度

*1 重傷とは、失明・けが・やけど(高温・低温・化学)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

*2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指します。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を指します。

絵表示の例		記号は製品の取扱いにおいて、発火、感電、高温などに対する注意を喚起するために用いる。図の中に具体的な注意事項を意味する記号を図示する。(例: 感電注意)
		記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するために用いる。図の中に具体的な禁止事項を意味する記号を図示する。(例: 分解禁止)
		記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するために用いる。図の中に具体的な指示事項を意味する記号を図示する。(例: プラグをコンセントから抜く)

警告

- 換気のできない場所では使用しないでください。
- ご使用になる部屋の広さを確認し設置してください。各オゾン風量設定の推奨適用範囲以下では使用しないでください。誤った空間で使用すると、人体やペットへの危害、財産などへの損害を与える可能性があります。
- 乳幼児の手の届かないところで使用、保管してください。感電やけがの原因となります。
- 小動物がいる環境で使用する際は、小動物の様子にご注意ください。小動物の健康を害する原因となります。
- さびやすい品物、天然ゴムなどはオゾンに触れると劣化しやすいので、ご注意ください。
- オゾン特有のにおいが気になる方、または使用中に頭痛など体調に変化を感じた場合は、使用を中止し、換気を行ってください。また、医師に相談してください。
- 喘息などの既往症のある方は使用に際し医師に相談してください。
- オゾンの吹出し口から30cm以上離れてご使用ください。(製品の30cm以内に物を置かないでください)
- 油煙や可燃性ガス、金属質のほこりのある場所では使用しないでください。発火や発煙の原因となります。

警告

異常・故障について

・直ちに使用を中止し、コンセントからACアダプターを抜く

本製品から煙、異臭、異音がする場合やピンや針金などの異物が内部に入った場合はすぐに使用を中止し、ACアダプターを抜いてください。そのまま使用すると、発煙、発火、火災、感電などの原因となります。



本体・水タンク・ACアダプターについて

・修理、改造、分解をしない

火災、感電、けがの原因となります。



・水にぬらさない

本体、ACアダプターを水につけたり、水をかけたりしないでください。故障、感電、火災などの原因となります。



・落下時、破損時は直ちに使用を中止する

そのまま使用すると、発熱、発火、感電、火災、けがの原因となります。



・乳幼児の手の届かないところで使用、保管する

感電やけがの原因となります。

・火の中に入れない

火中に投入したり、加熱したりしないでください。火災、破裂、けがの原因となります。



・冷蔵庫の中に入れない

故障の原因となります。



・電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れない

発煙、発熱、発火の原因となります。

・ぬれた手で使用しない

発熱、感電、故障などの原因となります。



・電源は専用ACアダプター以外からとらない

他の電源を使用すると、発熱、発火、故障、けがの原因となります。



・オゾンおよび加湿ミストの吹出し口や吸気口に指や異物(金属など)を入れない

感電やけがの原因となります。

警告

- ・オゾンおよび加湿ミストの吹出し口や吸気口から内部に飲料水、たばこの灰、燃えやすいものなどを入れない
感電や火災の原因となります。
- ・オゾンおよび加湿ミストの吹出し口や吸気口を手や物で覆わない
故障、発熱などの原因となります。また、オゾン濃度が上昇し、健康を害する原因となります。
- ・水タンクの中心のミスト吹出し穴から物を入れない 故障の原因となります。
- ・お手入れ以外で、加湿槽に直接給水しない、また異物を入れない 故障の原因となります。
- ・使用中に水タンクに顔を近づけない



オゾン特有のにおいがすることがありますが異常ではありません。
頭痛など体調に変化を感じた場合は、すぐに使用を中止し換気を行ってください。

ACアダプターについて

- ・指定された電源電圧以外の電圧で使用しない

故障、感電、火災などの原因となります。本製品のACアダプターの入力電圧はAC100V～240Vです。

- ・ゆるみのあるコンセントでは使用しない

ACプラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントでは使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- ・ACアダプターを布やカバーで覆わない 熱がこもりケースが変形し、火災や感電の原因となります。

- ・ACアダプターやDCケーブルの上に重い物を乗せたり、挟み込んだ状態で使用しない

ケーブルに無理な力が加わった状態で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

- ・傷がついたACアダプターやDCケーブルは使用しない 感電や火災の原因となります。

- ・ACプラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分のまま使用すると、感電や火災の原因となります。



設置について

- ・換気のできない場所で使用しない 換気が不十分な場所で使用すると、健康を害する原因となります。



- ・オゾンの吹出し口から30cm以内にものを置かない

誤った環境で使用すると、人体やペットへの危害、財産などへの損害を与える可能性があります。

- ・油煙や可燃性ガス、金属質のほこりのある場所では使用しない 発火や発煙の原因となります。

- ・水のかかるおそれのある場所で使用しない

ショートなどによる感電や火災の原因となります。



使用について

- ・各オゾン風量設定の推奨適用範囲以下では使用しない



- ・オゾン吹出し口に顔を近づけない

健康を害する原因となります。

お手入れについて

- ・お手入れの際は必ずコンセントからACアダプターを抜く 感電や火災の原因となります。



- ・定期的にACアダプターのほこりを取る

定期的にゴミやほこりを取除いてください。湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

- ・長期間使用しないときは、必ずACアダプターを抜き、水タンクと加湿槽の水を捨てて乾燥させる



ACアダプターを差したままの状態で放置すると、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となります。また、本体内に水が残った状態で放置すると、カビなどの発生の原因となります。

廃棄について

- ・工具を必要とする分解は行わないでください。 けがや感電の原因となります。



⚠ 注意

設置・使用について

・加湿機能を使用しない場合、水を捨て、水タンク内や加湿槽を乾燥させてください

水を入れたままにお使いになると、汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖して悪臭の原因となります。

・給水に使用する容器(ペットボトル、やかんなど)はきれいに洗ったものを使う

ジュースの糖分やお茶が残っていると、カビや雑菌の繁殖に繋がります。

・同じ場所で長時間ご使用の場合は、本製品下部や床の周辺などの汚れに注意する

定期的に本製品を少し移動させ床なども清掃することをおすすめします。

・設置場所を移動させる場合は運転を止め、水タンクの水を捨ててから、本体底面を両手でしっかりと持ち移動する

故障・破損・けがの原因、床・じゅうたん・畳などを傷つける原因となります。

・凍結のおそれがあるときは、水タンクと加湿槽の水を捨てる

水が凍結した状態で運転すると、故障の原因となります。

・水タンクのフタを開けた状態で使用しない

ミスト粒径が大きくなり、本製品周辺の床がぬれる原因となります。また本製品下部からミストを吸い込み、故障の原因となります。

・本製品に結露が発生した場合は、電源を入れない

環境気温の急激な変化で、本製品内部に結露が発生する場合があります。

結露が発生した場合は電源を入れない状態でしばらく放置してください。

・煙が出るタイプの殺虫剤およびヘアスプレーを使うときは、運転をしない

薬剤がフィルターに付着したり、水タンク内に入ったりし、吹出し口から放出され、人体やペットへの危害、財産などへの損害を与える可能性があります。また、オゾンユニットの放電により着火し、発煙、発火の原因となります。殺虫剤およびヘアスプレーの使用後は十分に換気してから運転してください。

・指定の給水位置以上に水を入れない 本製品の水タンク最大容量は約3Lです。

・直射日光があたるところや極端に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となります。直射日光があたるところ、ストーブなど暖房器具の近くには置かないでください。

・不安定な場所、高いところや傾いた場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。また転倒すると、水がこぼれて感電や火災の原因となります。転倒した場合はご使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

・湿度の高いところ、ほこりの多い場所、アルコールや次亜塩素酸などが浮遊している場所に置かない 故障の原因となります。

・テレビ、ラジオ、パソコン、携帯電話、タブレット等の湿気に弱い電子機器、精密機器の近くには絶対に置かない 映像の乱れや雑音が発生することがあります。また、湿気により機器の故障の原因となります。

・加湿ミストが家具や壁に直接当たる場所に置かない シミの原因となります。

・化学薬品、芳香剤、アロマオイルなどを水タンクに入れない

水タンクの破損、本体故障の原因となります。

・本製品内の水を飲まない、動植物に与えたり、水浴びをさせない

健康を害する原因となります。

・水道水以外は使用しない 次のような水は使用しないでください。

・温水や洗剤を入れた水 変形や故障の原因となります。

・浄水器の水やアルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水 雜菌が繁殖する原因となります。

・本製品の上に乗ったり、物をのせたりしない

落下や転倒などにより、けがや事故、本体故障の原因となります。

・お手入れに塩素系、酸性タイプの洗剤は使用しない 故障の原因となります。

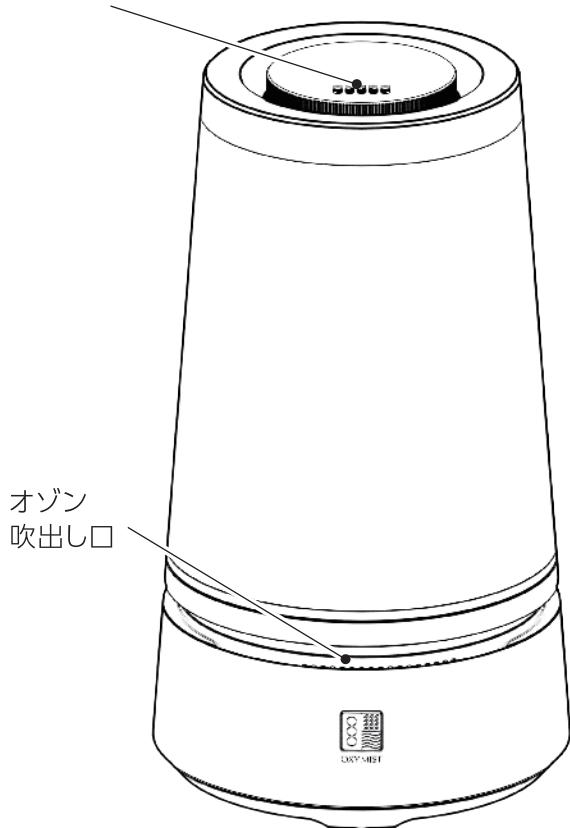
・ACケーブルを束ねて使用しない 発火や発煙の原因となります。



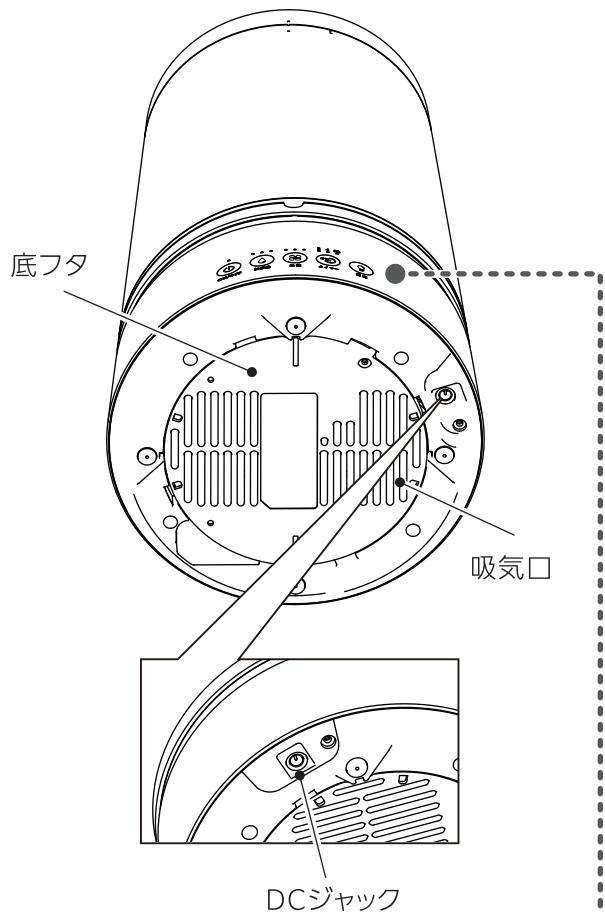
3 各部のなまえ

[正面側/上面側]

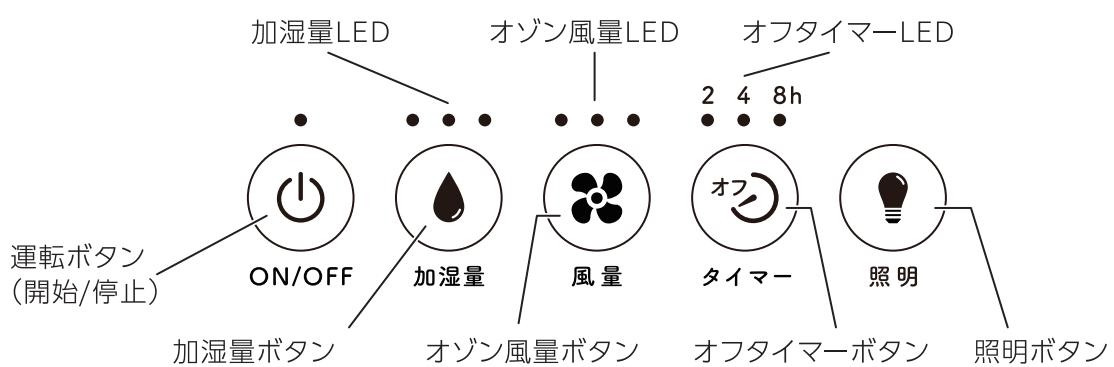
加湿ミスト吹出し口



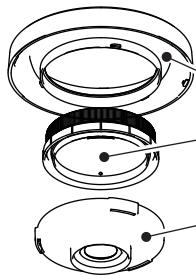
[背面側/底面側]



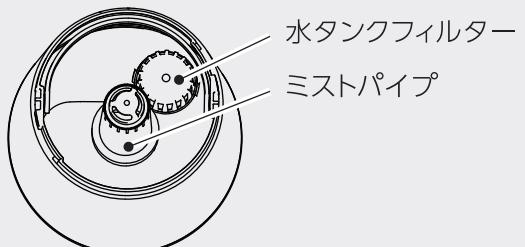
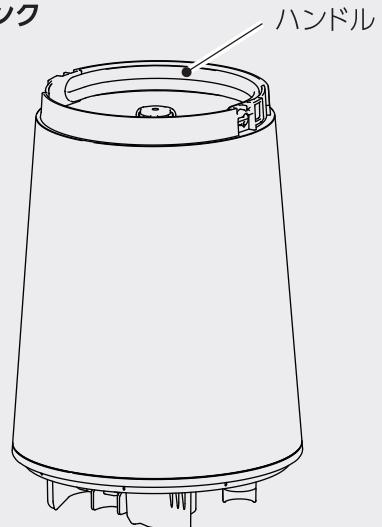
[操作部]



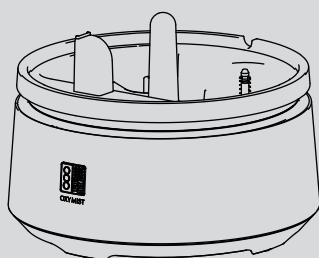
フタ



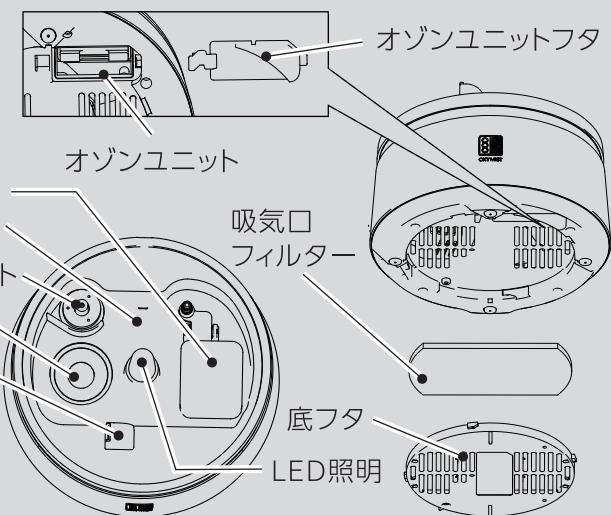
水タンク



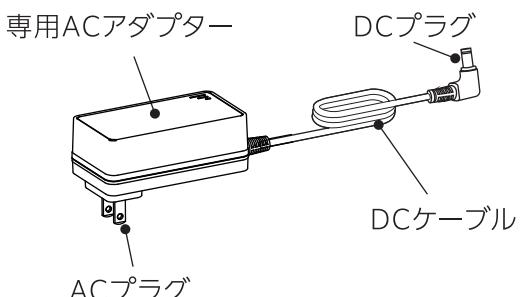
本体



給水フロート
加湿槽
水位検出フロート
超音波素子
加湿送風口



[専用ACアダプター]



[ご使用にあたっての設置条件]

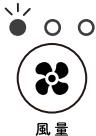
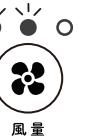
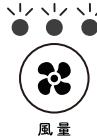
本製品のご使用に際しては、本書をよく読み、正しくお取扱いください。

ご注意
<ul style="list-style-type: none"> ・不安定な場所、高いところや傾いた場所に置かないでください。 ・直射日光があたるところや異常に温度が高くなるところに置かないでください。 ・テレビ、ラジオ、パソコン、携帯電話、タブレットなどの湿気に弱い電子機器、精密機器の近くには絶対に置かないでください。 ・加湿ミストが家具や壁に直接当たる場所に置かないでください。



※オゾン風の吹出し口から30cm以内に物を置かないでください。

[オゾン風量ごとの推奨適用範囲]

オゾン風量	1	2	3
推奨適用範囲 ^{※1}	1~6畳	6~14畳	12~20畠
表示			

※1
各オゾン風量ごとの推奨適用範囲は、発生したオゾンが一定濃度届く範囲の目安。

上記のオゾン風量ごとの推奨適用範囲は、弊社試験結果から、空間濃度0.05ppm以下を基準に設定していますので、推奨適用範囲以外では使用しないでください。

- 換気のできない場所では使用しないでください。
- 上記の推奨適用範囲は、本製品1台での使用条件です。複数台では使用しないでください。
- オゾン吹出し口から30cm以上離れてご使用ください。(吹出し口から30cmで0.1ppm以下になるように設定しています。吹出し口から30cm以内にものを置かないでください)
- オゾン特有のにおいがすることがありますが異常ではありません。個人差により頭痛など体調に変化を感じる場合があります。その場合はすぐに使用を中止し換気を行なってください。
(オゾン濃度と人体への影響については表1を参照ください)

表1

オゾン濃度 [ppm]	影響
0.01	敏感な人がオゾン臭を感じる
0.02	オゾン臭を感じる(やがて慣れる)
0.06	光化学オキシダントの環境基準濃度(環境省)
0.1	強いオゾンを感じる、鼻、喉に刺激
	労働環境における許容濃度(日本産業衛生学会)

*日本オゾン協会 オゾンハンドブックより抜粋

4 ご使用前に

設置

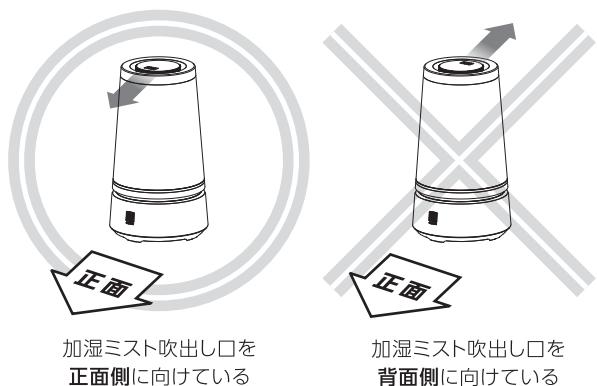
1. 各部に貼り付けられている輸送用テープをはがしてください。

※底面の定格シールは、はがさないで下さい。

2. 本体のオゾン吹出し口が正面となるように設置してください。

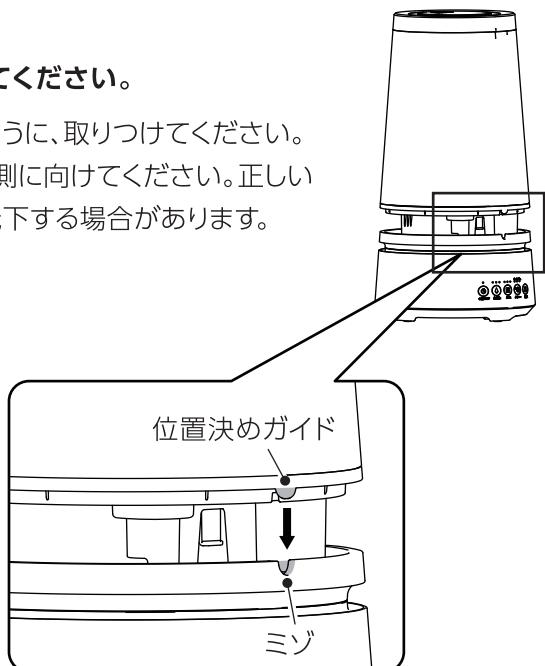
水タンクは、本体背面(操作パネル側)のミゾに合うように、取りつけてください。

※加湿ミスト吹出し口は、オゾン吹出し口と同じ正面側に向けてください。正しい方向に向いていないと、オキシミスト技術の効果が低下する場合があります。



加湿ミスト吹出し口を
正面側に向けている

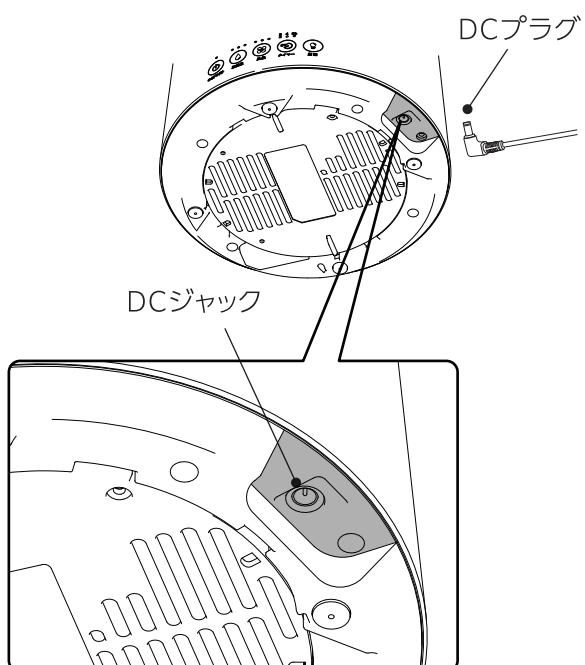
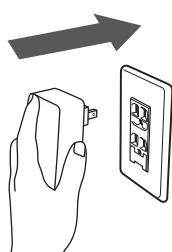
加湿ミスト吹出し口を
背面側に向けている



3. 本体底面のDCジャックに専用ACアダプターのDCプラグを接続してください。

※DCプラグの接続は、給水前に行なって
ください。

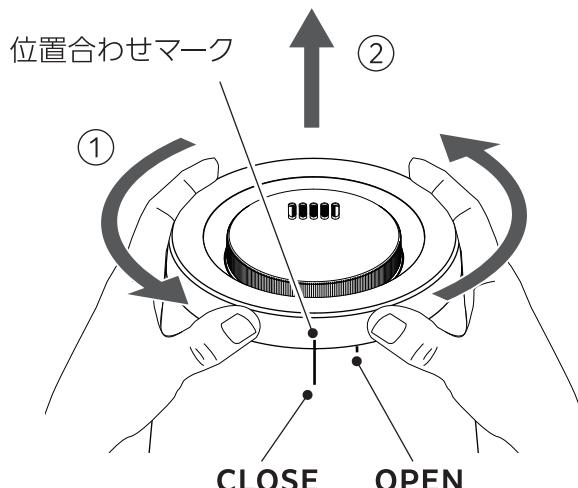
4. ACアダプターの ACプラグをコンセントに 差し込んでください。



給水

1. フタを取りはずしてください。
給水タンクの上部を両手でしっかりと押さえ、親指または人差し指でフタを反時計回りに回転させます。位置合わせマークをCLOSE位置からOPEN位置まで回転させると、フタを取りはずすことができます。

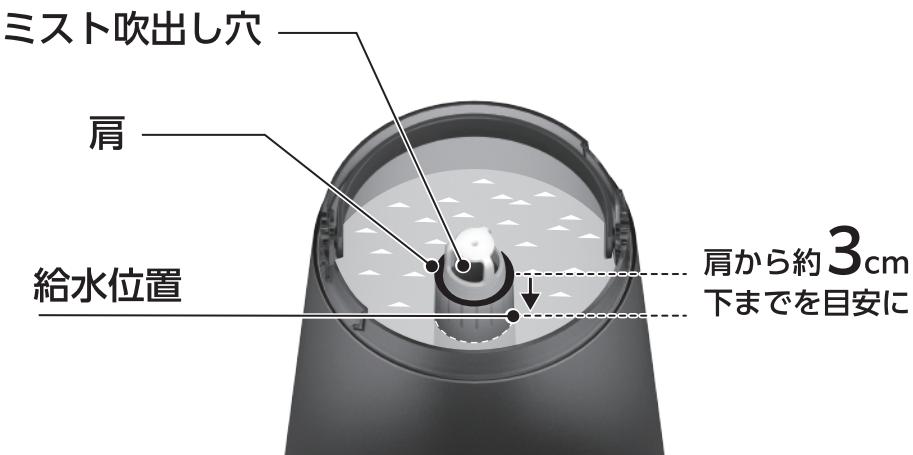
※加湿運転後のフタは内側がぬれています。



2. 水タンクに水道水をゆっくり入れてください。

ミスト吹出し穴に、水を入れないように注意しながら、下図を参考に、ミストパイプの肩から約3cm下を目安に給水してください。(約3L)

※本体に水がかかった場合は柔らかい乾いたタオルでふいてください。

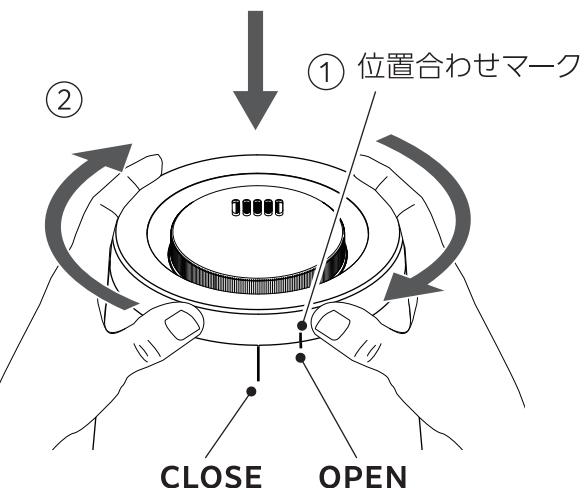


ご注意

- ・水道水以外の水を入れないでください。
ぬるま湯や熱湯、洗剤を入れた水、ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水などは使用しないでください。
- ・ミスト吹出し穴に水がかからないように給水してください。
- ・ミストパイプの肩より上には水を入れないでください。
- ・給水に使用する容器はきれいに洗ったものを使用してください。
- ・水が入った状態の水タンクを持ち運ぶ際は、落下させないようハンドルをしっかり持って移動してください。
- ・加湿機能を使用しない場合、3日間以上、水を入れたままにしないでください。
(水タンク・加湿槽の水を捨て、清掃・乾燥させてください)

3. 給水後は水タンクにフタを取付けてください。

フタを水タンクに取付ける場合は、取りはずしと逆の手順で行ってください。



5 使い方

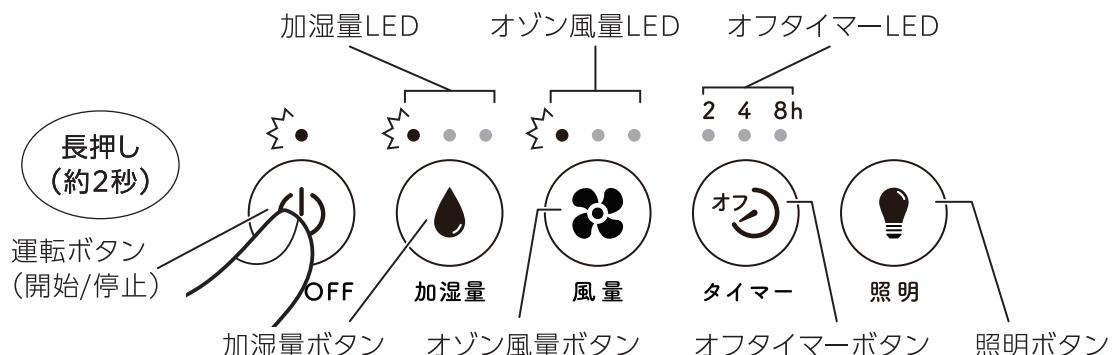
[操作方法] 操作パネルの各ボタンを押した際は「ピッ」という操作音がなります。

1. 運転

操作パネルの運転ボタンを長押し(約2秒)すると加湿量LED、オゾン風量LEDが点灯し、運転を開始します。

※初回は、加湿量「1」、オゾン風量「1」、オフタイマー「OFF」、照明「強」で運転を開始します。
ただし、水がない場合は加湿量「OFF」となります。

※操作パネル部に導電物(金属など)が近づくと、反応することがありますか故障ではありません。



運転を停止するときは、運転ボタンを押してください。

※加湿運転時は、ミストを排出するため、ファンが約10秒後に停止します。

※再度運転を行うときは、停止する前の加湿量、オゾン風量モードで運転します。

ただし、ACアダプターをコンセントから外すと運転モードはリセットされます。

2. 加湿量の設定

運転中に加湿量ボタンを押すごとに加湿量が切り替わります。

※水がない場合は、加湿量「OFF」のままで、切り替わりません

加湿量LED	加湿量mL/h
1	100
2	200
3	300
OFF	0

3. オゾン風量の設定

運転中にオゾン風量ボタンを押すごとにオゾン風量が切り替わります。

ご使用の部屋の広さを確認して、オゾン風量を選択してください。

※オゾン風量は、「OFF」に設定できません。

オゾン風量LED	部屋の広さ
1	1~6畳
2	6~14畠
3	12~20畠

0.5回/h換気される部屋で、オゾンが一定濃度届く範囲の目安

[その他の機能について]

オフタイマー機能

オフタイマー機能は設定した時間で自動的に運転を停止させる機能です。

運転中にオフタイマーボタンを押すことにより、時間の設定および機能OFFの設定ができます。

オフタイマーLED	自動停止までの時間
2h	約2時間
4h	約4時間
8h	約8時間
OFF	連続運転

オフタイマーLEDは残り時間に応じて自動で切り替わります。

照明機能

照明ボタンを押すことにより、ミストパイプの照明の明るさを調節することができます。

就寝時など、ミストパイプの明るさが気になるときに調節してお使いください。

照明設定	ミストパイプの明るさ
強	100%
中	50%
弱	25%
OFF	0%

6 お手入れのしかた

お手入れ前に

お手入れを行う際は必ず運転を停止し、水タンクをはずして、本体からDCプラグを抜いてください。
※加湿槽の水をこぼさないように注意してください。

フタ

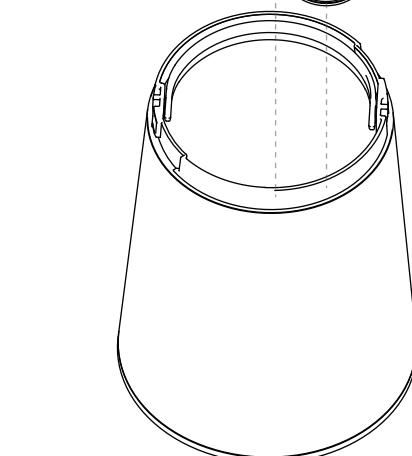
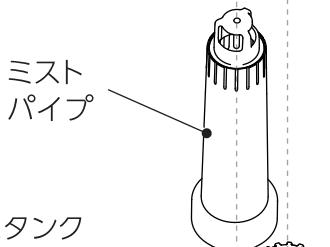
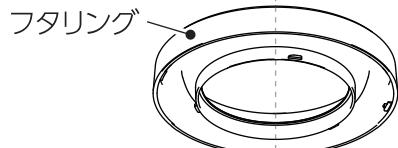
汚れが気になるとき

中性洗剤や水を含ませた布で汚れを落とし柔らかい乾いた布でふき取ってください。



取りはずしかた

フタ裏カバーを反時計回りに回転させると、ミスト吹出し口パーツを取りはずすことができます。



水タンク

水タンク内側/ミストパイプ、水タンクフィルター

1ヵ月に1回、または汚れがひどいとき

クエン酸を溶かした水またはぬるま湯を水タンクに入れて洗浄してください。

取りはずしかた

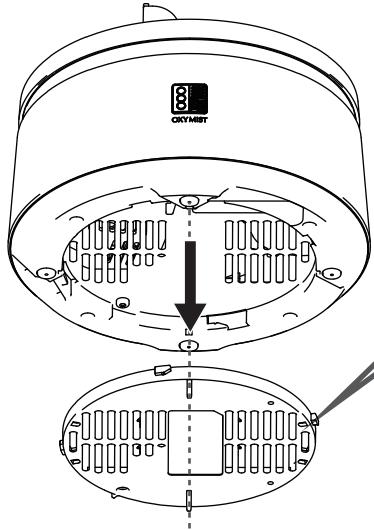
ミストパイプ、水フィルターは反時計回りに回転させると取りはずすことができます。

水タンクの底面

クエン酸を溶かした水またはぬるま湯に水タンク底面を浸して洗浄してください。

お手入れの詳細は**15,16**ページ参照

底フタ／(吸気口フィルター)



月に1~2回

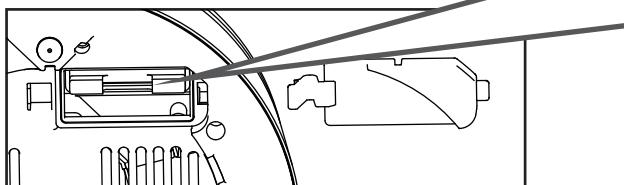
ブラシやハケを使いほこりを取りのぞいて、柔らかい乾いた布でふき取ってください。

取りはずしかた

底フタを反時計回りに回転させると取りはずすことができます。

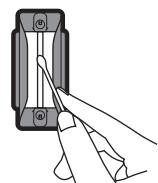
お手入れの詳細は17ページ参照

オゾンユニット



月に1~2回

底フタ、オゾンユニットフタを取りはずしたのち、綿棒などで清掃してください。

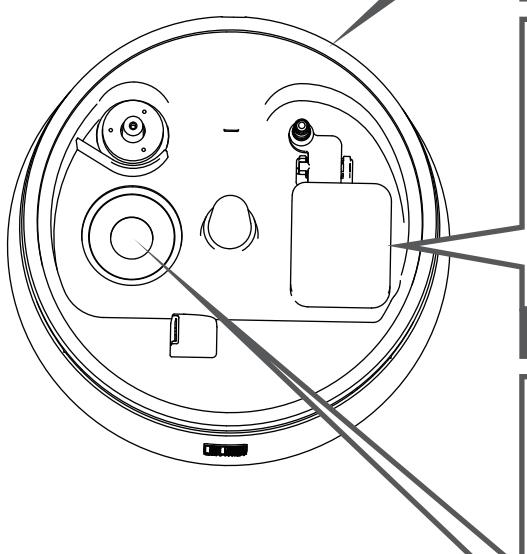


お手入れの詳細は17ページ参照

本体(表面)

汚れが気になるとき

中性洗剤や水を含ませた布で汚れを落とし柔らかい乾いた布でふき取ってください。本体内部に水が入らないようご注意ください。



使用後、または汚れがひどいとき

クエン酸を溶かした水またはぬるま湯を加湿槽に入れて洗浄してください。

汚れが気になるとき

水で湿らせた柔らかい布で汚れを落とし柔らかい乾いた布でふき取ってください。

お手入れの詳細は16ページ参照

加湿槽

使用後、または汚れがひどいとき

クエン酸を溶かした水またはぬるま湯を加湿槽に入れて洗浄してください。

汚れが気になるとき

専用の清掃用ブラシで清掃してください。

超音波素子

お手入れの詳細は16ページ参照

排水のしかた

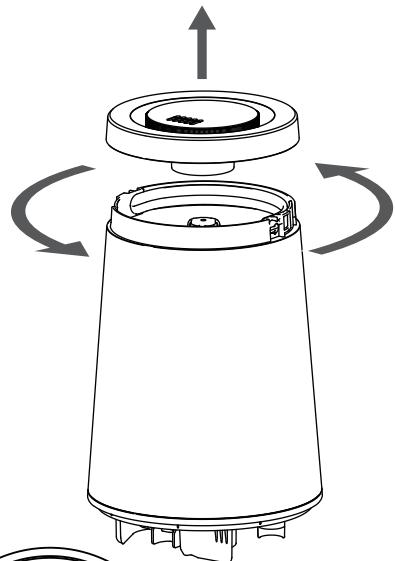
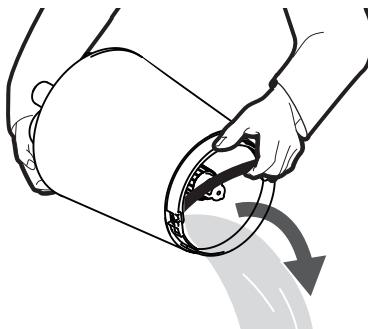
1. 水タンクの排水

水タンクからフタを取りはずしてください。

水タンク内側のハンドルをしっかりと持ち、シンクなどに水をゆっくり捨ててください。

※水タンクを落下させないようにご注意ください。

※加湿運転後のフタは内側がぬれています。



2. 加湿槽内の排水

本体を両手でしっかりと持ち、

排水方向(加湿送風口と逆の方向)に本体を傾け、シンクなどに水をゆっくり捨ててください。

※本体を落下させないようにご注意ください。

※必ず排水方向に排水してください。



水タンクのお手入れ

■水タンク内側

1ヵ月に1回、または汚れがひどいとき

水タンクは1ヵ月に1回、または汚れがひどいときにクエン酸を使って洗浄を行ってください。

1. 水タンクを本体から取りはずし、水を全て排水してから平らな場所に置いてください。
2. 水タンクに水タンクフィルター、ミストパイプをセットし、クエン酸を溶かした3.5Lの水またはぬるま湯(40℃以下)に入れてください。
3. 約10分ほど放置してください。
※クエン酸はドラッグストアなどでお求めください。
※クエン酸の使用量は、お求めいただいたクエン酸に記載されている使用方法に従ってください。
4. 10分経過したら、水を捨ててください。
5. 新しい水を入れてすすいでください。



汚れが気になるとき

水で湿らせた柔らかい布で汚れを落とし柔らかい乾いた布でふき取ってください。

■水タンク底面

1. 水タンクより一回り大きい洗面器などに、クエン酸を溶かした水またはぬるま湯を用意してください。
2. 水タンクに水を入れたまま、上記の水溶液に浸し、約10分ほど放置してください。
3. 10分経過したら水を捨て、新しい水ですすいでください。

ご注意

- ・熱湯は使用しないでください。変形、故障の原因となります。
- ・お手入れの際、洗剤は使用しないでください。
- ・すすぎが不十分な場合、変形、変色、においの原因となります。

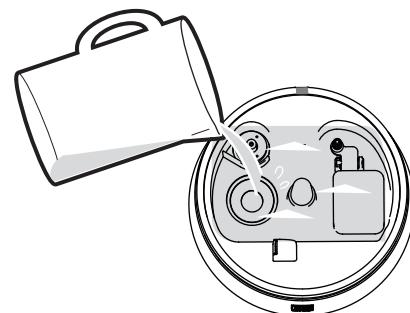
加湿槽／超音波素子のお手入れ

■加湿槽

使用後、または汚れがひどいとき

加湿槽は使用後、または汚れがひどいときにクエン酸を使って洗浄を行ってください。

1. 加湿槽内の水を全て排水してください。
2. 加湿槽にクエン酸を溶かした300mLの水またはぬるま湯(40°C以下)を入れてください。
3. 約10分ほど放置してください。
※クエン酸はドラッグストアなどでお求めください。
※クエン酸の使用量は、お求めいただいたクエン酸に記載されている使用方法に従ってください。
4. 10分経過したら、水を捨ててください。
5. 新しい水を入れてすすいでください。

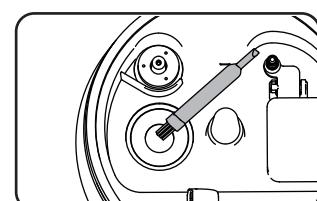


汚れが気になるとき

水で湿らせた柔らかい布で汚れを落とし柔らかい乾いた布でふき取ってください。

■超音波素子

汚れが気になるときは、専用の清掃用ブラシに少量の水を付けて汚れを取りのぞいてください。



ご注意

- ・熱湯は使用しないでください。
- ・お手入れの際、洗剤は使用しないでください。
- ・加湿送風口に水が入らないようご注意ください。
- ・すすぎが不十分な場合、変形、変色、においの原因となります。
- ・超音波素子を専用の清掃用ブラシ以外のもので清掃しないでください。故障の原因となります。

底フタ／オゾンユニットのお手入れ

1. 底フタを取りはずしてください。(右図参照)

底フタを反時計まわりに回転させ、取りはずします。

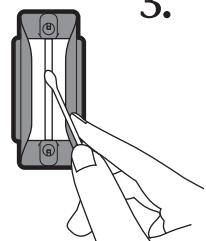
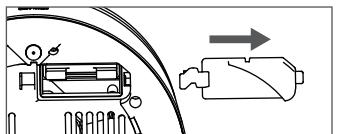
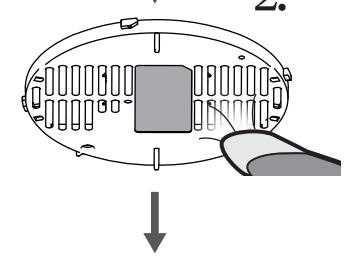
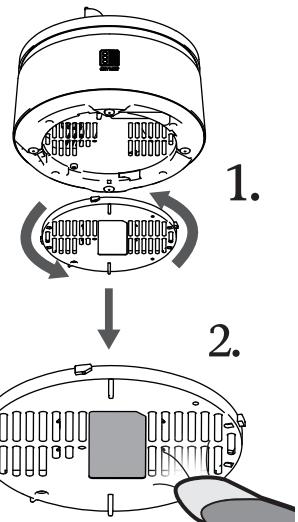
2. 底フタからフィルターを取りはずさずに、掃除機、ブラシ、ハケなどを使い、定格ラベル側からほこりを取りのぞいてください。

3. オゾンユニットフタを取りはずし、綿棒などに少量の水をつけて、オゾンユニットのガラス管の汚れを取りのぞいてください。 その後、よく乾燥させてください。

4. 清掃後、オゾンユニットフタ、底フタを本体に取り付けてください。

ご注意

- ・LED照明、加湿送風口を破損させないようにご注意ください。
- ・底フタは定期的に清掃してください。ほこりや汚れが溜まった状態で使用すると、本体の故障や健康を害する原因となります。
- ・オゾンユニットのガラス管は折れやすいので、ご注意ください。
- ・お手入れ後は、オゾンユニットフタの閉め忘れにご注意ください。



7 トラブルシューティング(故障かな?と思ったら)

下記の「対処の方法」で解決しない場合は、お買い上げの販売店または当社「お客様ご相談センター」へ問い合わせください。

運転しない	電源が入っていない	専用のACアダプターを使用する
		ACアダプターのDCプラグを本体に確実にさし込む
		ACプラグをコンセントに確実にさし込む
途中で運転がとまる	オフタイマー機能が働いた	オフタイマー機能で設定時間経過にともない、運転を停止します再度運転したい場合は、運転ボタンより再開してください
	本体を傾けた	一度ACアダプターをコンセントから抜き、安定した平らな場所に移動し、ACアダプターを再度接続し直す
操作ができない	手袋やばんそうこうをしている	直接指で操作する
	他の操作ボタンに触れている	ボタンをひとつずつ押す
押したボタンと違うボタンが反応する	他の操作ボタンに触れている	ボタンをひとつずつ押す
	指が濡れている	指の水分をふき取ってから押す
オゾンのニオイを感じない	吹出入口もしくは吸気口をふさいでいる	吹出入口もしくは吸気口をふさいでいるものを取りのぞく
	フィルターもしくはオゾンユニットが汚れている	「⑥ お手入れのしかた」にしたがい、フィルター、オゾンユニットの汚れを取りのぞく
吹出入口からの風が弱い	吹出入口もしくは吸気口をふさいでいる	吹出入口もしくは吸気口をふさいでいるものを取りのぞく
本体内部に異物が入った	—	直ちに使用をやめて、当社「お客様ご相談センター」へ問い合わせください
運転しているのに加湿しない	加湿「OFF」に設定されている	加湿量を設定する
	水が入っていない	水タンクに水を入れてください
窓や壁が結露する	—	お部屋が適度な湿度でも、温度が低い窓や壁などは結露することがあります
水タンクや加湿槽などの部品が変色している	—	水質などにより変色することがありますが、水道水に含まれているものであるため、性能上問題はございません

8 仕様

[本体]

電源入力	DC24V 1.25A	
外形寸法(水タンク、フタ含む)	幅 200mm × 奥行 200mm × 高さ 352mm	
本体質量(水タンク、フタ含む)	約1.7kg	
使用温度	5°C~40°C	
消費電力	最大30W	
加湿	方式	超音波式
	水タンク容量	約3L
	加湿能力	最大300mL/h
	適用床面積	5畳(木造)、8畳(プレハブ洋室)
オゾン	オゾン発生量	1~5mg/h
	推奨適用範囲*	1~20畳

* 発生したオゾンが一定濃度届く範囲の目安です。

[専用ACアダプター(同梱品)]

入力	AC100-240V 50/60Hz
出力	DC24V 1.25A
DCケーブル 長さ	約1.8m

■ 廃棄するとき

本製品を廃棄する際は、各自治体の指示(地域の条例)にしたがってください。

9 保証とアフターサービス

■ 保証書

保証書はよくお読みの上、購入証明書と共に大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から1年間です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、右記までお問い合わせください。

株式会社電響社

マクセル製品 お客様ご相談センター

TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) | FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)

<https://www.maxell.co.jp>

マクセルお問い合わせ

検索